

数

学

高1・2・3生

## 基礎数学 $\alpha$ $\beta$ 【1080分】

下田 雄太 先生

### 【こんな人のための講座】

- 高校数学の根本をおさえた学習をしたい人
- 学校の教科書事項を総点検しながら演習したい人
- 共通テストに向けて対策をしたい人

### 【講座のポイント】

- ① 扱う単元のそもそも話(単元の要約)を知り、覚えるべき知識が応用しやすい状態になる
- ② 定理&公式の意味や、基本問題の解法の流れを「言葉で説明できる」ようになり覚えやすくなる
- ③ センター試験・共通テストの過去問に触れながら、知識の状態が良いと解けてしまうことを体験する

### 【講座内容】( $\alpha$ :180分×全3回／ $\beta$ :180分×全3回)

共通テストは教科書事項をしっかり学べていれば高得点は取れるようになっています。しかし「しっかり」の部分が定着していない人も多いのが実情です。この部分を学べると問題(特に共通テスト)を見たときの景色が変わることを講義と演習を通して体験してもらいます！

#### ○ 扱う分野

$\alpha$  1回目 2次関数(数Ⅰ)2回目 場合の数と確率(数A)3回目 数と式(数Ⅰ)

$\beta$  1回目 図形と方程式(数Ⅱ)2回目 指数&対数関数(数Ⅱ)3回目 数列(数B)

#### ○ 受講する上での確認事項

毎回の授業は以下のように構成します

【前半】基本事項(教科書の練習問題レベル)の確認と掘り下げ

【後半】センター試験&共通テストの過去問を実際に使って演習を行います。

該当単元が既習であることが望ましく、未習単元がある場合はその単元を除いて受講することもできます。 $\alpha$ のみ、 $\beta$ のみの受講もできます。特定の単元のみ受講を希望される方は教務までご相談ください。

### 【小テストについて】

なし

### 【担当講師からメッセージ】

共通テストをはじめとする近年の入試問題は「知識」に対して、「ただ知っている」という状態では太刀打ちできないものばかりです。「どのような覚え方、学び方」をしているかが明暗を分けますので、数学の勉強の仕方も含めて学んでもらおうと思います！

高2生(現行課程)

	基礎数学α (前半60分はα(I A中心)カリキュラムを扱います)	基礎数学β (後半60分はβ(II B中心)カリキュラムを扱います)
新学年準備講座		
春期講習		
1学期		
①	2次関数(I)	図形と方程式(II)
②	2次関数(I)	図形と方程式(II)
③	2次関数(I)	図形と方程式(II)
④	2次関数(I)	図形と方程式(II)
⑤	場合の数(A)	指数対数(II)
⑥	場合の数(A)	指数対数(II)
⑦	確率(A)	指数対数(II)
⑧	確率(A)	指数対数(II)
⑨	確率(A)	数列(B)
⑩	数と式(I)	数列(B)
⑪	数と式(I)	数列(B)
⑫	数と式(I)	数列(B)
夏期講習	総点検	総点検
2学期		
①	三角比(I)	ベクトル(B)
②	三角比(I)	ベクトル(B)
③	三角比(I)	ベクトル(B)
④	図形の性質(A)	ベクトル(B)
⑤	図形の性質(A)	三角関数(II)
⑥	図形の性質(A)	三角関数(II)
⑦	いろいろな数式知識(II)	三角関数(II)
⑧	いろいろな数式知識(II)	高次方程式(II)
⑨	整数(A)	微積分(II)
⑩	整数(A)	微積分(II)
⑪	整数(A)	微積分(II)
⑫	整数(A)	微積分(II)
冬期講習	総点検	総点検
3学期	総点検	総点検

高1生(新課程)

	基礎数学α (前半60分はα(I A中心)カリキュラムを扱います)	基礎数学β (後半60分はβ(II B中心)カリキュラムを扱います)
新学年準備講座		
春期講習		
1学期		
①	2次関数(I)	図形と方程式(II)
②	2次関数(I)	図形と方程式(II)
③	2次関数(I)	図形と方程式(II)
④	2次関数(I)	図形と方程式(II)
⑤	場合の数(A)	指数対数(II)
⑥	場合の数(A)	指数対数(II)
⑦	確率(A)	指数対数(II)
⑧	確率(A)	指数対数(II)
⑨	確率(A)	数列(B)
⑩	数と式(I)	数列(B)
⑪	数と式(I)	数列(B)
⑫	数と式(I)	数列(B)
夏期講習	総点検	総点検
2学期		
①	三角比(I)	ベクトル(C)
②	三角比(I)	ベクトル(C)
③	三角比(I)	ベクトル(C)
④	図形の性質(A)	ベクトル(C)
⑤	図形の性質(A)	三角関数(II)
⑥	図形の性質(A)	三角関数(II)
⑦	いろいろな数式知識(II)	三角関数(II)
⑧	いろいろな数式知識(II)	高次方程式(II)
⑨	数学と人間の活動(A)	微積分(II)
⑩	数学と人間の活動(A)	微積分(II)
⑪	数学と人間の活動(A)	微積分(II)
⑫	数学と人間の活動(A)	微積分(II)
冬期講習	総点検	総点検
3学期	総点検	総点検

※カリキュラムは目安であり、予告無く変更される場合があります。

数

学

高1・2・3生

## データの分析 【360分】

下田 雄太 先生

### 【こんな人のための講座】

- データの分析の単元を根本から学びなおしたい人
- 共通テストや模試でこの単元の問題が安定して解けない人
- 学校で詳しく扱っておらずこの単元に不安を抱えている人

### 【講座のポイント】

- ① データから算出できる様々な値から「何が分析できるのか」をしっかり学ぶ
- ② データを分析する流れは2通りしかないと知り、出題される問題に振り回されない状態になる
- ③ 共通テストの問題に触れながら、安定して解けるようになるスキルを身につける

### 【講座内容】(180×全2回)

この単元の学習が、データの「計算」で終わっていませんか？

タイトルの通り、「分析」することが目的の単元です。

計算した値がそれぞれ何を意味しているのか？その値から何が分析できるのか？と問われてすぐに答えが出てこない人は今の入試問題に対応しきれない可能性が高いです。

「分析する」とはどういうことかの基礎をしっかり固めてもらい、その上で計算した値を使いこなせるようになってもらいます。するとデータの分析の問題への向き合い方が身についてきます。

受講後にデータの分析の問題をみると、受ける前と景色が変わって見えるようになりますよ！

1回目 データの分析の基礎理論と知識事項の総点検

2回目 共通テストやセンター試験, 入試問題を通して実践演習

○ 扱う分野 数Ⅰ データの分析

○ 問題レベル 教科書の練習問題～共通テスト

### 【小テストについて】

なし

### 【担当講師からメッセージ】

今や必須の単元であるデータの分析。どう勉強をしたらいいのか、模試のあとどのような復習をしたらよいか、お困りの方も多いはず。曖昧だった状態を大改革し、一気に安定的に点が取れる単元にしてしましましょう！